

クラブ ファンタジーだより

No. 42 2016・4



新会長

ごあいさつ



M74 奥村 智美

この度、二十六年間と
いう長年に渡る岡田晴美
会長の御活躍と御功績の
後の大役を、お受けする
ことになりました。急な
ことで、微力な私の思考
回路は止まってしまい、
心の備えが出来ない儘
白紙からのスタートで、
目下、役員の方を煩わせ
ながら、行事計画、運営
内容等の教示にあづかっ
ている所です。理事、ク
ラス委員の方々、クラブ
ファンタジーの皆様から
お支えいただき、懸命に
務め、次の世代に繋いで
いこうと、心に決めてい
ます。どうぞよろしくお
願いいたします。

クラブ ファンタジー賞
(総合成績最優秀卒業)

M133 丹野桃子 (P)



この度は、
このような素晴らしい
賞を頂けることにな
り、大変嬉しく思
います。いつも
熱心にあたたかく

ご指導下さった山畠誠先生をはじめ、
多くの先生方、見守ってくれた家族、
励ました友達、私に関わって下さったすべての方々のおかげだと、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。この4年間、非常に濃い学びの時間を過ごすことが出来ました。日々の授業をはじめ、自分を成長させる多くの機会を頂きました。また、他学部の授業も充実しており、音楽以外も多く学ぶことが出来ました。

まだまだ未熟ではありますが、この受賞を励みとし、今後も精進したいと思います。

本当にありがとうございました。

建物が重要文化財に指定されました。設計者ウイリアム・ウォーリズ氏の「均整のとれた建築は、人の心のなかに洗練された趣味と美の観念を啓発する」、「神戸女学院は生徒の円満なる人格を啓発する目的と可能性を持つ」等々。
昨日、得た数々の賜物を
柳満喜子姉は音楽学部ピアノ科の一期生でいらっしゃいます。御夫人の影響もあってのことでしょうが女学院建設には、基督教に基づいた、リベラルアーツ教育が行われる所、との設計思想を持た

野で活躍されておられる先輩後輩方を誇らしく思
う一人です。今年の卒業生をクラブファンタジーにお迎えし、私も同じ新たな気持ちで臨みたいと思います。

プロフィール

奥村 智美

神戸女学院大学音楽学部ピアノ専攻卒業。浅田綾子、チエコ・カサドの各氏に師事。コンツェルト、リサイタル、放送、TV等に活躍した後、1962年兵庫県教育委員会より、海外派遣奨学金を受け渡米。ジュリアード音楽院に入学し、授業料全免奨学金を受け、E.ストゥヤマン氏に師事。Post Graduate Diplomaを修得し卒業。帰国後は母校で後進の指導をしつつ、リサイタル、デュオコンサートを開催。大阪フィルハーモニー、京都交響楽団、テレマン室内楽団、モーツアルト室内楽団等と協演。2000年3月神戸女学院大学教授を退任。2004年宝塚文化功劳賞、2008年宝塚市民文化賞を受ける。宝塚市文化振興財団評議員。日本演奏連盟、日本ピアノ教育連盟、宝塚演奏家連盟会員。

退任のことば 感 謝

M
67
岡田
晴美



恐いテロ、或る国の愚
拳、気の毒な難民、どうし
て私達、同じ地球の人達が
仲良くして行けないのかと、
毎年、同じようなことを、
憂慮してしまいます。

戦争を知らない方々には
理解出来ないかも知れませ
んが、私達の世代は、高女
部一二年生の時は、毎日幸
せに授業を受け、夏休みは、
友人と毎日、須磨の海で泳
ぎ、冬は六甲山の凍つた池
で、アイス・スケートを樂
しんでおりましたが、国か
らの指示により、三年生の
時校舎の中は軍需工場とな
り、学業は中止され、生徒
は工員として、土・日返上
で軍需品を作るための作業
に従事し、一年余りで敗戦
を迎え、その秋から再び、
学業に打ち込むことが許さ
れたのでした。その戦時中
はアメリカ軍による空爆で、

家は焼失し、全財産を失ったことすら、不思議でなりません。その上、ドイツ、イタリアなどでも歌い、自分が最も好きな音楽の道を生涯歩むことが出来たのです。唯々神様に「感謝」あるのみでござります。

さて、先輩の方々から、ご指示を受けて一九九〇年一月、クラブファンタジーの会長を拝命、一十六年間も奉仕させて頂きましたが、昨春、今年度で退任することを、自分で決めました。神戸女学院、大好きな間として夢中で走つて参った二十六年間を、今、考えますと一瞬であつたように思えてしまいます。今日までお世話になりました歴代の理事の方々、そして卒業生の皆様に心から厚く御礼申し上げます。

一九九〇年、会長になりました秋に会則を設定し、一九九二年、卒業時に、成績最優秀者に授与する「クラブファンタジー賞」を二〇一〇年音楽学部でスタートしましたウイーンとザルツブルクの夏季講座へ参加する制度に協讃しクラブファンタジー海外助成金

制度を設立 また「ケテア
ファンタジーの夕べ」を神
戸から宝塚(ベガホール)
そして大阪いずみホールへ
と変更しましたが、これは
大阪の方が多くのお客様が
お出かけくださるというこ
とに気が付いたからでした。
会計面も、誰方が交替し
てくださつても大丈夫なよ
うに、代々の方が努力して
くださいました。

一九四二年、私は神戸女
学院高等女学部(現、中高
部)に入学し、その後、音
楽学部卒業、ドイツへの留
学を終えて、音楽学部で教
職に就かせて頂き、生涯、
岡山市に登り続けさせて頂
きました。何と私は恵まれ
た生涯でありましたこと
か!

八十六才になつております
のに今夏もサマー・ミュ
ージック・フェスティヴァル
で歌わせて頂くことになつ
ております。

私達を育んで頂きました
ヴォーリズ設計の校舎が国
の重要文化財に指定されて
おります。この神戸女学院
が何時までも、素晴らしい存
在であり続けますことを、
卒業生の皆様と共に祈り続
けて参りたいと存じます。

プロフィール

岡田晴美

神戸女学院音楽科（現、大学音楽学部）卒業。
下里智恵子、野崎住子、木下 保、エルナ・ベルガー、ロルフ・
アルベスの諸氏に師事。
1963～1965年ドイツ国立ハンブルグ音楽大学に留学。関西歌劇
団「アイーダ」など多くの歌劇に主演。ドイツ、イタリアでも
演奏活動を行い、1967年第1回マダム・バタフライ世界コンクー
ル日本代表。大阪文化祭賞・金賞、音楽クリティッククラブ賞、
大阪府民劇場賞受賞。イタリア声楽コンコルソ、1979～1990年
全日本学生コンクール、1985～1944年イタリア ヴィオッティ
国際音楽コンクール審査員。
日本演奏連盟、神戸音楽家協会、西宮音楽協会会員。
1990年 クラブ ファンタジー会長就任 2011年 瑞宝小綬章。
神戸女学院大学名誉教授。

「森本敦子記念奨学金」 —オルガン専攻入学者対象—

M70 故森本敦子様が神戸女学院に贈られた御遺産から、2016年度新しい奨学金制度が誕生します。

【対象者】

本学音楽部音楽学科器楽専攻のオルガンを主専攻とする、学力・人物とも適格な学生

【受給額】

学費のうち、授業料の半額相当額

沢山の本番がありました。優に百回を超えるでしょう。立てるのは指揮教員の役得です。本番の体調が悪かつた記憶がありません。ありがたい限りです。

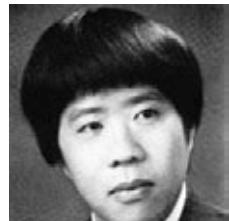
女学院での最初の定期演奏会がメサイアだったのは本当にラッキーでした。それまでは劇場勤めで、個性のキツい連中が現実社会ではまずありえない役回りを演じ、毎日がお祭り騒ぎのようでいたが、各々が激しい葛藤と競争の中にいました。伝統ある女子大の教師になつてゐる自分を想像できる環境ではありませんでした。どんな曲をやる

メサイア、小さいころからよく聴きました。ソプラノソロの岡田晴美先生、デビューアされ間もないころのメサイアソロを確かに拝聴していました。テノールソロの若本明志先生、大学時代にソロを歌われた時はコーラスにもぐりこんで歌いました。練習ピアノや指揮のアシスタント、チエンバロも受け持ち、指揮もしています。修士論文もヘンデルでした。不安なのは歌詞です。英語

プロフィール

1950年神戸生まれ。小さいころから音楽に興味を持ちピアノのてほどきをうけていたが、なかなか大きくならない手に嫌気がさし、作曲の道へ、高校時代は飯田正紀先生（本学名誉教授）に絞られる。東京藝術大学音楽学部作曲科に入学したものの机にジッと座ってられないという作曲家としては致命的な欠陥を自覚し、大学院は指揮科へ。修士論文はヘンデルのオラトリオの合唱フーガ考。院在学中、声楽科の合唱指導の代講をしていたことからそのまま同大学講師となる。1978年渡独。オスナブリュック、ホーフ、デトモルトのオペラ劇場と指揮者、主任音楽コーチとして契約。オペラ、オペレッタなど多くの舞台作品を指揮。1990年神戸女学院大学着任。オーケストラ、合唱、オペラ、指揮法、教会音楽、通奏低音奏法、管弦楽法、院芸術特論などを担当。学外ではオペラ・宗教曲を中心に多彩な指揮活動を展開。作編曲活動も多い。昨今は発達障害をかかえるひとり息子の徹（てつ）氏との連弾、発達障害の講演活動にも力を入れている。

これから歩む道はそれぞれ違う方向で、温かく恵まれた環境から旅立つのには勇気が必要です。今まで築き上げた絆、そして素晴らしい日々を与えて下さった全ての方々への感謝を胸に、新しい一步を踏み出します。またお互いが交わる日が訪れる事を、そしてその時の幸せを願いながら精進して参ります。心からの感謝を込めまして、ありがとうございました。



before

中村
健

「メサイア」
大子きよとぶ
ご退任

ことになるのかなど見当がつくはずもありません。見ず知らずの団体との演奏曲目を決めるのってホントに大変なんですね。

聖書から引用された歌詞の私の理解がきわめて怪しいことです。学生さんから鋭いツッコミがないことを願っています。優しい学生さんたちは私の困るような質問を控えてくれたようで、その伝統は今も続いています。

26年、39歳だった好青年は定年を迎えました。ちょっとガタが来ています。少し休みます。ずっと休むことになるかもしれません。縁あってすでにお約束していた12月のベガ・メサイアと、10年ほど前に始めた発達障害の息子（もう33歳です）との連弾は



after

卒業にあたつて

M 133
十合翔子 (Vo)

季節は移ろい、早くも四年
目の桜の季節を迎えました。
入学当初は、日々歌う事が楽
しく好きな私でしたが、成長
したいと思う程に、悩み苦し
みも比例して多くなつていく
もの。専攻は違えども、恐ら
くそれは共に歩んできた仲間
たちも同じで、互いに刺激を
受け、支え合つて過ごす事で、
抜けずに進み続けて来たのだ
と感じます。

卒業にあたつて

十合翔子
(Vo)
M
133

ごあいさつ

神戸女学院大学学長
M94 齋藤 言子



クラブ ファンタジーだより
昨年4月に学長職を拝命し、約1年が過ぎました。音楽畠で過ごしてまいりました。した私の人生計画の中では、全く予想もしなかった出来事でありましたが、私を育てていただきいた母校への感謝とこれから歩みに少しでもお役に立ちたいとの一心で、多くの方々のご指導、お支えをいただきながら職務に向き合う毎日です。また、就任から半年間は演奏活動を控えておりましたが、歌うことが、舞台に立つことが心身のコンディションの貴重なバロメーターでもあることを再認識し、状況を熟考しながら、演奏を再開いたしております。

大学には、学生の学びの充実を目的に多くのブログが用意されています。音楽学部ではセカンドマイジョンを経て（オーディションを経て）専攻以外の大学認証評価で指摘を受け

分野も専攻と同じレッスンを受講することが可能になりました。また、学部の壁を横断できるプログラムもあり、条件・審査は必要ですが、同時通訳・翻訳（英語）プログラムを修了した複数の音楽学部生もいますし、音楽学部生と同じ内容の個人レッスンを受ける他学部生もあり、互いに良い刺激となっています。そして「英語の神戸女学院」の信頼を取り戻すべく共通英語教育研究センターが設立され、朝一限からの英語の授業が必修となりました。英語の音楽学部の新入生も週四日、シャワーを浴び当初は四苦八苦の学生たちも、夏過ぎには「英語がわかるようになってきた。楽しくなってきた。使いたくなってきた。」などの声も聞かれるようになりました。将來、留学や音楽活動を始め様々な場所で、必ず役に立っていくことと期待しています。また、神戸女学院学報に在校生、卒業生のコンクール成果や受賞が記載されるようになります。想像以上に多くの方が素晴らしい活躍をされていました。それがわかり、とても嬉しい思っています。そして、

また音楽学部専任教員の平均年齢の高さにおきましては、今回、若い教員の採用も行われ、幾分解消されことになります。今後は優秀な本学出身者が教員として戻って来てくださることを切に願います。それが、神戸女学院音楽学部が良い教育を行い、優秀な人材を育成していることへの証明となるからです。

2018年には全国的に受験生が激減すると言われ、大学も今からカリキュラム改革などに取り組んでいますが、中でも、音楽学部はとでも深刻な状態にあります。定員確保のために夏期講習会や非常勤講師採用枠などで工夫をこらすなどの方策・努力を重ねておりますが、舞踊専攻生を含めて、ようやく定員が確保できるのが実情です。

神戸女学院の同窓生は、十合翔子 上野実佳 内藤菜穂子 中西千尋 白井万椰 繁祐貴子 齋藤言子

声第M樂16133部門回大阪国際音楽コンクール「Ago's」オペラコンクール	M17133P院生回万里の長城杯、大学の部	M132P院生日本演奏家部門	M17132Vo院生日本演奏家部門	M10131P院生日本演奏家部門	M成119Vo
ピアノ部門	ピアノ部門	一般Aの部	一般Aの部	一般Aの部	平成27年度和歌山県文化功労賞
ピアノ部門 第1位	ピアノ部門 第1位	第2位	第2位	第2位	平成27年度城陽市文化芸術奨励賞

お慶び

プロフィール

齊藤 言子

神戸女学院大学音楽学部卒業、同研究生修了、岡田晴美氏に師事。ミラノヴェルディ音楽院、南カリフォルニア大学（客員研究員）に留学。日本、イタリア、アメリカにてオペラ主演（ルチア、フィガロの結婚、リゴレット、椿姫、道化師、魔弾の射手、蝶々夫人、修道女アンジェリカ、トスカ、ラ・ボエーム、ノルマ、こうもり、天守物語等）、リサイタル、第九シンフォニー、メサイアはじめ宗教曲ソロ、放送、オーケストラとの共演などの演奏会で好評を得る。イタリア声楽コンクール第1位ミラノ大賞はじめ国際声楽コンクール（パサリエーノ、パヴィア、ローディ、ベッリーニ）に入賞。和歌山県文化功労賞、大阪国際音楽コンクール最優秀指導者賞受賞。

現在、神戸女学院大学音楽学部教授・学長。神戸山手女子高校非常勤講師。関西二期会副理事長。

NHK 全国音楽コンクール、日伊声楽コンクール等審査員。

♪追悼♪

稻庭先生との思い出

稻庭 達先生



M 109 菊本 恵子



私は稻庭 達先生門下の第

1期生として神戸女学院大
学音楽学部に入学し、長きに
渡りご指導頂きました。先生

の熱いご指導のお陰で大学
生活は充実したものとなり、
これまでの私の人生の中で
一番楽しかった思い出とし
て記憶に残っています。

先生は人間味溢れるお人
柄で、少年のような純粹な
心を持ったお方でした。正
義感が誰よりも強く、何事
にも全力投球で取り組まれ、
ヴァイオリンを何よりも愛
してらつしやいました。「今
回は仕事で聴きに行けない」
と伺っていた私の演奏会
に、「都合がついたから菊本
シックに馴染のないお客様

をびっくりさせようと思つ
て」と茶目っ氣たっぷりな
笑顔で終演後に会いに来て
下さった事、卒業後もレッ
スンをお願いすると半日か
けて見て下さった事、演奏
会直前に私が気弱になつて
いると「音を会場に解き放つ
て」と励ましのメールを下
さつた事、振り返つてみると
いつも先生に見守つて頂き
、励まして頂きながらこ
こまで来られた気が致しま

す。

一方でご自分の演奏活動
においては常に努力を惜し
まず「昔、彈けなかつた所
が弾けるようになつたんだ」
「この年になると暗譜が大変
でね」「今は時間があるので
一生懸命さらつて、少しで
も上手くなりたいとあがい
ています」と新しいレパート
リーに挑戦し続けておら
れました。

先生の突然の訃報をお聞
きしたときには、初めは何
が起つたのか分からず放
きしたときには、初めは何
は練習に励む毎日です。
稻庭先生は私にとって最

永眠会員									
M 65	M 60	M 118	M 71	M 67	M 79	M 83	M 63	瀧田 澄子	野口 祐子
飯尾 房子	高倍 幸子	坂口 栄利	中村 陽子	深田 尚子	横野 安子	15 . 3	15 . 5	15 . 5	15 . 5
16 . 1	16 . 1	15 . 11	15 . 10	15 . 8	15 . 7	21	18 . 13	30 . 6	14 . 10

プロフィール

稻庭 達

東京藝術大学附属高校、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業

藝大在学中より、東京シティフィルハーモニー管弦楽団発足と同時にコンサートマスターに就任、新星日本交響楽団（現、東京フィルハーモニー交響楽団）ゲストコンサートマスターを務める。藝大卒業後、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪センチュリー交響楽団（現、日本センチュリー交響楽団）各コンサートマスターを歴任。中部フィルハーモニー交響楽団（名誉首席コンサートマスター）、瀬戸フィルハーモニー交響楽団、明石フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、東京ヴィバルディ合奏団（ソロコンサートマスター）他、各地のオーケストラのゲストコンサートマスターに招かれる。

元、神戸女学院大学音楽学部専任講師、大阪音楽大学講師、くらしき作陽大学音楽学部教授ソロ、室内楽、ミュージカル、タンゴ（ゼファ）邦楽とのコラボなど多方面で活躍。田沢毅、故井上武雄、海野義雄、故外山滋氏に師事

心状態でした。先生の還暦 高の師匠でした。先生、こ

の為に映画音楽、タンゴ、心状態でした。先生の還暦 時には演歌も入ったユニークなプログラムで、会場は

いつも先生のファンで一杯でした。終演後はいつも汗

だくになりながら、ロビーでお客様お一人お一人と言

葉を交わし握手をされていて、亡くなられる前日もい

た。お客様お一人お一人とお別れと

さは募るばかりですが、ヴァイオリンを何よりも愛され

ていた先生の音楽への熱い想いを受け継いで今後も精

進していく事が私に出来る

せめてもの恩返しと思い直し、先生の事を思い出して

は練習に励む毎日です。

稻庭先生は私にとって最

れまで本当に有難うござい

ました。先生のご冥福を心

よりお祈り申しあげます。

2015年度クラブ ファンタジー主催公開レッスン

2015年6月6日(土) 午後1時～4時

音楽館ホール

講師：岡田 晴美先生

1. シューマン	「女の愛と生涯」作品42より “彼は誰より素晴らしい人” “私の指にはめられた指輪よ”	朝山加奈子 (M131) 伴奏 斎藤 遥佳 (M131院生)
2. 中田喜直 山田耕作	鶲 みぞれに寄する愛の歌	山寺由利子 (M114専115院123) 伴奏 中村 友美 (M124)
3. ベッリーニ	オペラ「清教徒」より “あなたの優しい声が”	金岡 恵奈 (M126院128) 伴奏 小幡 麻紀 (M111専112)

岡田晴美先生の公開レッスンを受講して

M131 朝山 加奈子

昨年6月に、公開レッスンを受講させていただきました。

レッスンの中で、歌詞の人物を演じて歌うことを教えていただき、目線やブレスの仕方など、もっと表現すべきところがたくさんあったことに気づかされました。

先生の歩んでこられた人生の貴重なお話や戦争中奇跡的に助かったご経験を聞かせていただいたことで、平和な中で音楽を学べることに感謝し練習に励みたいと思いました。

最後になりましたが、サポートしてくださったクラブファンタジーの方々にお礼申し上げます。

本当にありがとうございました。



2016年度クラブ ファンタジー主催公開レッスン

日 時：2016年6月18日（土）午後1時～4時

場 所：音楽館ホール

1. ショパン アンダンテスピアナートと華麗なる大ポロネーズ Op.22
P 山内 愛 (M132院生)

2. リスト タベの調べ（超絶技巧練習曲11番）
P 大野 珠里 (M117)

3. ショパン 幻想曲 Op.49
P 村田 真理 (M98研)

聴講料：1,000円（予約は不要です）

講 師：奥村 智美 先生

お問い合わせ：

2016年度 「クラブ ファンタジーのタベ」のお知らせ

11月14日(月) 午後6時30分 いづみホール

出 演 者

1部

M130 横田 早紀 (Cl)	M107 波木 基子 (Per)
M124 城 沙織 (P)	M105 榎田真須子 (Vo)
M124 上田 朝子 (Vn)	M102 野村 幸代 (P)

特別出演 M67 岡田 晴美 (Vo)

以上3件のご寄附をいたしました。
厚く御礼申し上げます。

大谷 洋子様	ル・トレエフル様	岡田 晴美先生
M 85	M 67	へ

7
千
円
1
万
5
千
円
10
万
円

ご 寄 付

クラブ ファンタジーの夕べ

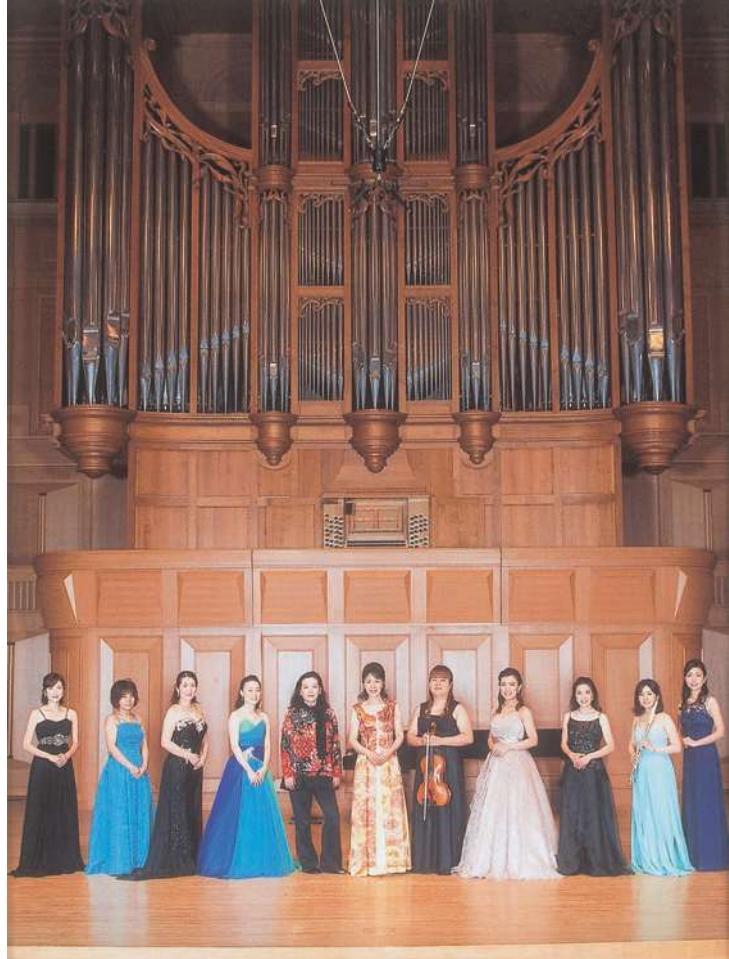
2015年11月9日（月） いずみホール

2015年11月9日 いざみホールにて「クラブ ファンタジーの夕べ」を神戸女学院教育振興会と公益社団法人神戸女学院教育文化振興めぐみ会の後援を頂き、学院及び同窓会の要職にある方々のご臨席のもとに開催することができました。

今年はいつもより出演者も多く、開演を30分ほど早く致しましたが、その分プログラム内容がバラエティーに富み、色々な演目を楽しんで頂ける会となりました。

今後も「クラブ ファンタジーの夕べ」が会員の研究発表及び紹介の場として、皆様方と共に盛り上げていく事ができますよう、ご支援ご協力ををお願いいたします。

尚、収益金の一部を神戸女学院教育振興会に寄付させて頂きました。



岸田かおり：ピアノ

ハイドン ピアノソナタホ長調
ドビュッシー 半音階のエチュード

松田 晴香：フルート 中村 友美：ピアノ

マゼリエ ディベルティスモン・パストラル

山田 愛子：メゾソプラノ 蟻川 千佳：ピアノ

シュトラウス ダリア 作品10-4
マスネ オペラ「ウェルテル」より“手紙の歌”

小林 春菜：第1ピアノ 西脇 恭子：第2ピアノ

ラヴェル 序奏とアレグロ

大森 静香：ピアノ

ラフマニノフ 楽興の時 作品16-1変ロ短調、
作品16-3ロ短調、
作品16-4ホ短調

金本 洋子：ヴィオラ 別所ユウキ：ピアノ

ブルッフ ヴィオラと管弦楽のためのロマンス
作品85
ヘンデル オペラ「リナルド」より
(細川俊夫編) “私を泣かせてください”

上野 静江：オルガン

マルシャン グラン・ディアローグ
バッハ いと高きところには神にのみ栄光あれ

'16年度音楽学部教職員

研究科長	石黒 晶教授	音楽学部長
学科長	田中 修二教授	研究科長
(学生主事 1年生)	松本 薫平准教授	田中 修二教授
(2、3、4年生)	岡田 将准教授	松本 薫平准教授
教 授	石黒 晶(MC、作曲理論)	田中 修二教授
	齊藤 言子(声楽) M 94	松浦 修(指揮法、オーケストラ)
	佐々由佳里(ピアノ)	入谷 幸子(ピアノ)
	島崎 徹(舞踊)	【新任専任】
客員教授	田中 修二(ピアノ)	【退任専任】
オーラン・モンタギュ(舞踊)	津上 智実(音楽学)	【新任派遺職員】
エリザベス・アン・オーネル(舞踊)	福嶋 千夏(声楽) M 113	【退職派遺職員】
准教授	藤村 匠人(歌曲研究)	【非常勤講師退職】
辻井 淳(ヴァイオリン)	榎島 直美(オルガン・キリスト教音楽)	
松本 薫平(声楽)	望月 隆一(音声学)	
岡田 将(ピアノ)	成瀬 修(音楽科教育法 I)	
ザビエル・ジョン・ラック(フルート)	佐々木千恵(ハープ) M 118	
久保田 翠(MC、作曲理論)	寺澤 彩(ハープ) M 120	
事務長 山原 一郎	二村 吉継(音声学)	
事務員 伊藤 瞳	村瀬 理子(ヴァイオリン)	
派遣職員 杉原 真弓	小西 朋子(ファゴット)	
臨時職員 平岡 院	上田 浩子(クラリネット)	
矢須田 麻美	小林かづみ(ピアノ) M 97	
M 123		
M 129		

春の新人演奏会

KC新人演奏会	4月21日	いづみホール
(P)	見野 綾子	(Ob) 橋口 成香
	大西 沙織	(Per) 横山さり
	丹野 桃子	(Vo) 松岡千恵莉
	上野 実佳	岡山真理子
	山谷 井茜	十合翔子
(Fl)	田中佑奈	

東京読売新人演奏会 5月5日 東京文化会館大ホール
(Vo) 十合翔子

関西新人演奏会 4月23日 いづみホール
(P) 谷井茜音 (Ob) 橋口成香

ヤマハ管楽器新人演奏会 6月5日 ザ・フェニックスホール
(Ob) 橋口成香

大学院音楽研究科修了披露演奏会 4月13日
兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
(P) 浅井久視子 (Fl) 廣瀬紀衣
(MC) 松尾璃奈

二〇一五年度卒業演奏会（第一三三回）は、二月二十三日～二十四日、神戸女学院講堂で、舞踊科第七回卒業公演は、二〇一五年十二月十九～二十二日、神戸女学院エミリー・ブラウン記念館で行われました。今春の卒業生から選ばれた方達による新人演奏会が、四月二十一日（木）午後六時三十分よりいづみホールで、例年どおりクラブによる演奏会が、四月十三日（水）午後七時より兵庫県立芸術文化センターで行われます。（入場料一〇〇〇円）

また、大学院音楽研究科修了五回修士課程修了披露演奏会が、四月十三日（水）午後七時より兵庫県立芸術文化センターで行われます。生から選ばれた方達による第十五回修士課程修了披露演奏会が、四月十三日（水）午後七時より兵庫県立芸術文化センターで行われます。（入場料一〇〇〇円）

ファンタジー協賛で行われますので、クラス委員を通じて招待券をお送りします。

クラブ ファンタジーコーラスへのお誘い

クラブ ファンタジーコーラスでは、現在 30 ~ 90 才代のピアノ、弦、声楽卒のメンバーが、和気あいあいと、ポリフォニー、讃美歌、新しい曲などとの巡り合いを楽しみつつ、心豊かなハーモニーを創り上げています。

皆様も一緒に歌ってみませんか？ メンバー一同お待ちしています。

指 挥：M 87 八木 蓉子

ピアノ伴奏：M 125 谷口 美穂

練習日：第2、第4金曜日

午前 10:30 ~ 12:00

場 所：甲東教会

(阪急甲東園駅東側徒歩 3 分)

会 費：月額 1,000 円

お問い合わせ



音楽学部公開講座 公開レッスンのお知らせ と 再登録のお願い

学院内で催される公開講座等を、ご希望の会員の方にお知らせいたします。

今年度は、以前からお申込みの方も、配信ご希望者のリスト確認のため
お手数ですが、再登録をお願いいたします。

(再登録のお手続きなき場合は、今後のお知らせは控えさせていただきますので、
ご了承ください)

登録ご希望の方は、卒業回数、住所氏名、連絡方法（メール、FAX、郵送）を、
お書きの上、下記までメール、FAX、ハガキで、お申込みください。

尚、音楽学部のホームページに情報が掲載されていますのでご覧下さい。

音楽学部ホームページ <http://www.kobe-c.ac.jp/musicdp/>

2015 年度
ハンナ・ギューリック・スエヒロ記念賞（学部）
樋口 成香（Ob）
大西 沙織（P）
ハンナ・ギューリック・スエヒロ記念賞（大学院）
松尾 璃奈（MC）

**第 7 回 クラブ ファンタジー
海外研修助成金制度の報告**
2016 年度 海外研修助成金 授与者
・ ウィーン音楽大学
　中 まゆり（P）（4回生）
・ モーツアルテウム音楽大学
　小川佳那子（P）（4回生）

関東支部だより

M106 久甫 雪江

15年度関東支部総会は、5月28日(木)に日暮里サニーホールにて行われました。総会後、ゲストに新進気鋭の落語家、桂福丸さんをお迎えして上方古典落語を堪能し、その後、四組の同窓生による演奏で多彩なプログラムを楽しみました。

今年も、同ホールにて5月26日(木)に総会が行われます。今年のコンサートでは、同窓生の方々による演奏と、声優の日高のり子さんによる「スーカーの白い馬」の朗読会を馬頭琴とピアノの演奏に乗せてお送り

する予定です。会員以外の方のご参加も歓迎します。皆様のお越しをお待ちしております。



事業で、音楽学部卒業生の皆様に大変お世話になっております。音楽教室はもちろんのこと、キャンパス・ウエディング、愛校バザーのサロンコンサート等、どの方もどの場面でも、演奏や指導の確かな技術だけでなく、学院の愛神愛隣の精神に育まれた豊かな人間性を感じさせてくださっています。

☆クラブファンタジーのクラス委員とめぐみ会のクラス委員とは別です。めぐみ会のクラス委員は『めぐみ』105号に掲載しておりますので、号に掲載してあります。ぜひご確認くださいませ。

☆『めぐみ』には次のような情報も掲載されています。ぜひご覧ください。

- ・ 同窓会やさまざまな折の記念品としてもご利用いただけます。
- ・ 楽しく興味深い講演会やセミナー、教室

めぐみ会通信

クラス委員総会及び 新入会員歓迎会のご案内

2年に一度のクラス委員総会を5月14日(土)午前11時より、めぐみ会館1階集会室にて開催します。

昨年(M132)と今年(M133)の卒業生もお招きし、クラブファンタジーへの理解を深めて頂けますよう活動報告、会計報告等を行います。ご多忙中とは存じますが、ご出席下さいますようお願い申し上げます。尚、当日は軽食をご用意いたします。

後援依頼の規約

1. クラブファンタジーの会員であること。
 2. コンサートにふさわしいホールで開催されること。
(座席数200席以上のホールで開催されたソロリサイタルには、お祝い金1万円を送る。)
 3. a. ジョイントリサイタルの場合、原則として4組の演奏までのコンサートで、他の出演者も出身校同窓会等(クラブファンタジーに類似するもの)の後援を得られたもの。
 - b. 4組以上のコンサートであっても、出演者全員がクラブファンタジーの会員であるとき、または、公的機関主催による「めぐみグッズ」
- 詳細、お問い合わせは、めぐみ会事務局まで。
TEL〇七九八(五二)三五四五
<http://www.megumikai.or.jp/>
4. 伴奏者は自由で、会員でない場合も後援できる。
規約以外の場合は、理事会において決定する。

2015年度 後援演奏会

1 辰村千花ピアノリサイタル 辰村千花(123P)	4月12日	16 田畠裕美フルートリサイタル 田畠裕美(123Fl)	9月19日
2 池田純子＆安積京子ピアノデュオ 池田純子(102P研生)	5月3日	17 竹田景子ピアノリサイタル 竹田景子(123P院125)	9月23日
3 岩田朋子ピアノリサイタル 岩田朋子(100P研生)	5月5日	18 第22回 KREIS KOSMOS KONZERT 野崎早織(127P院129) 丹波友里(128P院130)	9月23日
4 コントラバスの愉しみ 林 典子(114P専115)	5月30日	19 歌とピアノによる 優雅なランチコンサート IN 神戸北野 大澤明子(104Vo) 別所ユウキ(123P)	10月4日
5 宗本 舞フルートリサイタル 宗本 舞(121Fl)	6月6日	20 杉原真理子リサイタル 日本の心を歌う 杉原真理子(90Vo)	10月12日
6 Lumière 21 Vol.15 小林春菜(117P院121) 東 敏子(121P院123) 和田紗矢香(121P院123) 須山由梨(127P院129)	6月6日	21 Voyage en France! ～フランスオペラへの誘い～ 濱口真理子(110P) 村上敦子(120Vo) 小原 友(126P院128) 清水美海(128Vo)	10月21日
7 関 奈美 チェンバロ午後の調べ フランスロココとドイツバロック音散歩 関 奈美(110Cem)	6月14日	22 丸亀市合併10周年記念 まるがめ文化芸術祭2015 大野珠理ピアノリサイタル 大野珠理(117P)	10月31日
8 第11回アマデウスコンサート 井澤 利と門下生 小山隆子(90P) 松田真理子(91P) 大井千世(96P) 松本素矢子(101P) 氏田敬子(101P研生) 塩野明美(102P研生) 長谷川麻由子(106P)	6月20日	23 第5回 「一音一会」 一語りと音楽で綴る— 成尾亜矢子ピアノリサイタル ～時を越えて～ 成尾亜矢子(119P)	11月3日
9 第4回 Die Freundinnen ジョイント・コンサート 長谷川麻由子(106P) 西村千奈美(106Vn) 太田郁子(106Vo研生) 谷口敦子(106P) 松田陽子(106P研生) 萩野育子(106P) 竹家富紀子(106Co研生) 雜古亜由美(106P)	6月23日	24 三浦夏実ピアノリサイタル 三浦夏実(123P院125)	11月13日
10 Afternoon Concert : ピアノ、自然を聴くひととき 長島 紘子(121P)	6月28日	25 Ayaka & Yuka PIANO DUO オータムコンサート 須黒優佳(122P)	11月14日
11 Afternoon Concert @ めじラウンジ 長島 紘子(121P) 飯田弥生(121Vo)	7月4日	26 大井千世ピアノリサイタル 大井千世(96P)	11月23日
12 神戸女学院大学名誉教授 飯田正紀作品 ～ピアノによる愉快なサマークンサート～ 小山隆子(90P) 佐々木都与美(97P) 中川史子(97P) 渡邊千栄里(98P研生) 中村美生子(101P研生) 米澤協子(109P) 宮本裕子(112P専113)	7月26日	27 添田ゆみピアノリサイタル 添田ゆみ(108P専109)	11月28日
13 波木基子マリンパリサイタル 波木基子(107Per)	8月1日	28 子どものためのクリスマス・コンサート ～音楽をイメージするってなに?～ 菊本恭子(109Vn専110) 黒田育世(115Vc) 大浦春菜(117P院121) 西脇恭子(118P院121) 土井茉莉(122Va) 今中ゆり(125P院127)	12月12日
14 音楽と絵画の出会い～ようこそ「音の和」美術館へ！～ 和泉市音楽家連盟「音の和」8山コンサート 藤木新子(108P専109) 金岡伶奈(126Vo院128)	8月8日	29 30th Anniversary Concert 池田純子(102P研生) 塩野明美(102P研生) 野村幸代(102P研生) 湯浅真奈(102P) 八木昭子(102P研生) 喜多牧子(102Vo) 石田恭子(102Vo) 安藤史子(102Fl研生) 永松久美子(102Vo) 廣野栄美子(102P) 大倉恭子(102Co研生)	2月13日
15 第2回「おとのわ」コンサート 世界へ 音のかけはし 熊谷真寿美(115Vo)	9月12日	30 西川典子ピアノリサイタル 西川典子(104P研生)	3月20日
		31 Joint Concert vol.2 出口瑞穂(123P)	3月27日

クラブ ファンタジー後援について

クラブ ファンタジーでは、演奏会をされる方の後援をしております。演奏会の後援を希望される方は、右ページの規約を確認の上、後援依頼書を下記までご請求ください。

~~~~~

 クラブ ファンタジー理事会の一年 

クラブ ファンタジー（以下略 C.F.）理事会は会員皆様のご協力のもと、下記の活動をしております。皆様のご理解を更に深めていただくためにご報告させていただきます。

〈2015年3月～2016年2月〉

**3月**

- ・クラブ ファンタジー賞授与式  
（18日 ソールチャペル）
- ・新卒業生にC.F.入会のお知らせ、名簿、記念品を贈呈  
（18日 ソールチャペル）
- ・[C.F.だより] 最終校正、発送の準備
- ・新人演奏会のチケット販売に協力  
（100枚 クラス委員を通じて招待券として配布）
- ・[C.F.のタベ] 出演者決定
- ・会計監査（9日）
- ・会則の改正

**4月**

- ・新入生の保護者にクラブファンタジーの説明  
（3日 音楽館ホール）
- ・[C.F.だより] 最終確認、発注（10日）
- ・[C.F.だより] 発送の準備  
　　海外研修助成金授与式及び新入生説明会の準備  
（20日午前）
- ・海外研修助成金授与式（20日 音楽ホール 15:00～）
- ・新入生にC.F.の説明と入会案内  
（20日 音楽館、エミリー・ブラウン記念館）
- ・[C.F.だより] クラス委員を通じて全会員に発送  
（21日）
- 会費全納者以外の会員に会費納入のお知らせを送付（基本的に終身会費）
- ・原稿執筆のお礼と写真返却（C.F.会員は原稿料無料）

**5月**

- ・[C.F.だより] と発送作業について反省、改善点を協議
  - ・公開レッスンの準備
  - ・公開レッスン
- ・公開レッスン  
（6日 講師：岡田晴美先生 音楽館ホール）
- ・[C.F.のタベ] の準備 出演者宛の手紙類、チラシ、チケット、招待状の校正

**7月**

- ・公開レッスンについて反省、改善点について協議
- ・2016年度公開レッスンについて協議
- 講師：ピアノ 奥村智美先生
- 2016年6月18日（土）に決定  
　　音楽館ホールを予約
- ・[C.F.のタベ] の準備 チラシ、チケット、プログラムの校正

**8月**

- ・[C.F.のタベ] の準備 チラシ、チケット、プログラムの校正
- ・2016年公開レッスン 受講者募集の手紙校正

**9月**

- ・[C.F.のタベ] の発送  
　　会員にチラシ、案内状、会費未納者への手紙を発送  
　　学校役職、クリティッククラブの方などへ招待状を発送
- ・当日の役割分担について協議  
（7日 めぐみ会館、8日 音楽館会議室）

**10月**

- ・いづみホールと打ち合わせ（6日）
- ・[C.F.のタベ] 当日のスケジュール及び役割分担を決定
- ・[C.F.のタベ] チラシ挟み込み依頼および受け入れ件数の確認
- ・後援依頼書を改正

**11月**

- ・[C.F.のタベ] 開催  
（9日 いづみホール 開演18:30）
- ・めぐみ会主催合同追悼会に出席

**12月**

- ・[C.F.のタベ] について反省、改善点を協議
- ・2016年度 [C.F.のタベ] の日程決定（11月14日）
- ・2016年度 [C.F.のタベ] 出演者について検討
- ・[C.F.だより] 主な記事とページ割振り  
　　ページ担当を決定、原稿依頼

**1月**

- ・[C.F.のタベ] の収益より神戸女学院教育振興会に30万円を寄付（21日）
- ・[C.F.のタベ] 出演者に記念写真、CD、DVDを送付（26日）
- ・[C.F.だより] 原稿校正
- ・2016年度 [C.F.のタベ] 出演者候補の検討

**2月**

- ・2016年度公開レッスンの受講者決定  
　　公開レッスンの案内の手紙の校正
- ・[C.F.だより] 原稿校正
- ・2016年度 [C.F.のタベ] 出演者選考と依頼
- ・新卒業生への記念品、パンフレット準備
- ・2016年度理事の役割分担を決定
- ・クラス委員変更有無の問合せのハガキ校正と発送

（その他） 音楽学部公開講座のご案内、会員の演奏会後援、会員名簿の整備、永眠会員ご遺族へのお手紙 など



## 2015 年度〈音楽学部 定期演奏会〉

2015 年 11 月 29 日(日) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO (コベルコ) 大ホールにおいて下記のプログラムで行われました。

曲 目 高田 三郎：女声合唱組曲「遙かな歩み」

1. 機織る星
2. 櫛
3. 花野

ゲ レ 口：アヴェ・マリアの祈り

ウ ガル デ：ミゼレーレ

エルベルディン：カンターテ・ドミノ

松下 耕：カンターテ・ドミノ 変口長調

信長 貴富：くちびるに歌を

モーツアルト：「魔笛」序曲

ラ ヴ エ ル：ピアノ協奏曲 ト長調

プリ テン：青少年のための管弦楽入門

出 演 神戸女学院大学音楽学部コーラス

神戸女学院大学音楽学部オーケストラ

ピアノ 斎藤 遥佳 湯川 美佳 須山 由梨

指 挥 山口 英樹 中村 健 辻井 淳



## 舞踊専攻 第 10 回公演

2016 年 3 月 3 日(木)、4 日(金) 神戸文化センター中ホールにおいて下記のプログラムで行われました。

A GEM in G

For James

Here we are!

Seasons



ゲストダンサー：相川 友貴 本城 祐哉 池島 優  
杉窪 志為 矢木 一帆

振付・演出：島崎 徹、Owen Montague

照明 : 松浦 真也[PROVE]

音響 : 須川 由樹、金子 進一[T & Crew]

舞台監督 : 藤森 秀彦[Water Mind]

衣裳 : 株式会社 アトリエ ヨシノ



## 住所変更について

住所等変更があった場合は、めぐみ会とは別に、  
必ず下記までお届け下さい。  
(苗字変更の場合は、ふり仮名をお願いします)

## 会費納入について

年会費 1,000 円を、下記の 2 通りからお選び頂き、納入して頂きます。  
(ただし、M132 回以降卒業の会員の方は 1 の一括納入になります)

- 会費総額50,000円から納入済みの金額を差し引いた残額を終身会費として一括納入
  - 従来通り5年ごと（西暦年号の末尾が0と5の年）に5,000円納入（これまでに未納金がおありの方は合わせて納入）

年会費未納の方には、会費納入のお手紙（黄色）をお送りしておりますので、速やかに会費専用の銀行口座にお振込み下さい様お願い致します。

2016年度 クラス委員

|    |   |        |     |   |         |     |   |         |
|----|---|--------|-----|---|---------|-----|---|---------|
| 64 |   | 伊丹 静子  | 88  | 新 | 志村 雅子   | 112 |   | 澤近 真紀   |
| 65 | 新 | 石上 洋子  | 89  |   | 山田 由紀子  | 113 | 新 | 岡本 麻起子  |
| 66 |   | 安見 泰子  | 90  |   | 菊山 陽子   | 114 | 新 | 桑原 久利子  |
| 67 |   | 橋本 静子  | 91  |   | 松田 真理子  | 115 |   | 東藤 真里   |
| 68 |   | 福田 素子  | 92  | 新 | 住友 敦子   | 116 | 新 | 中條 裕子   |
| 69 |   | 菅野 瑛子  | 93  |   | 大久保 みぎわ | 117 | 新 | 今井 由佳子  |
| 70 |   | 高山 和子  | 94  | 新 | 前田 峰子   | 118 |   | 藤井 由香   |
| 71 |   | 湯浅 佐保子 | 95  | 新 | 上条 澄代   | 119 | 新 | 櫻井 恵里奈  |
| 72 | 新 | 笠置 美佐子 | 96  |   | 田林 須美江  | 120 | 新 | 北野 真理子  |
| 73 |   | 周藤 惠美  | 97  | 新 | 佐々木 豊美  | 121 | 新 | 宗本 舞    |
| 74 |   | 高橋 文子  | 98  | 新 | 設楽 幸    | 122 | 新 | 井上 亜沙美  |
| 75 |   | 飯野 奈津子 | 99  | 新 | 橋本 玲子   | 123 | 新 | 別所 友希   |
| 76 | 新 | 興津 由紀子 | 100 |   | 岩田 朋子   | 124 |   | 海老原 ゆかり |
| 77 | 新 | 濱崎 弘子  | 101 |   | 川上 潤子   | 125 | 新 | 吉井 久美子  |
| 78 |   | 牛川 美子  | 102 |   | 富士田 彰子  | 126 | 新 | 小田 枝里子  |
| 79 |   | 奥村 桂子  | 103 |   | 岡田 裕子   | 127 | 新 | 青田 朋子   |
| 80 | 新 | 中西 淳子  | 104 |   | 萩原 裕子   | 128 | 新 | 藤田 聰子   |
| 81 |   | 南原 克子  | 105 |   | 西山 万里   | 129 |   | 井上 美和   |
| 82 |   | 亀井 洋子  | 106 |   | 長谷川 麻由子 | 130 | 新 | 山田 弥央   |
| 83 | 新 | 杉山 治子  | 107 |   | 森口 佳子   | 131 | 新 | 吉川 莉紗   |
| 84 |   | 久保 菊子  | 108 |   | 藤木 新子   | 132 |   | 山内 愛    |
| 85 | 新 | 木谷 蓉子  | 109 |   | 芦田 敦子   | 133 | 新 | 丹野 桃子   |
| 86 |   | 渡辺 栄子  | 110 | 新 | 宮崎 仁美   |     |   |         |
| 87 |   | 中島 美和子 | 111 | 新 | 服部 規子   |     |   |         |

クラブ ファンタジー

神戸女学院大学音楽学部は1906年に開設されました。その卒業生の会としてクラブ ファンタジーが1951年に発足致しました。本会は会員相互の研究及び親睦と交流を目的としています。

編集後記  
クラブファンタジードよりNo.42をお届け致します。  
発行当初はガリ版刷りの一枚でしたが、活動の広がりに伴い今では14ページに渡り恩師や会員の動静、多くの演奏活動の記録などをお伝えしています。知つてゐるお名前やお顔に出会うまでもありません。ゆつくり目を通して、母校や同窓生、後輩の学生達に思いを巡らせてみてください。

これまで岡田先生が導いたな歩みを進めて参ります。皆様のご理解、ご協力を宜しくお願ひ申し上げます。